

平成 19-21 年度エリトリア国「デブブ州地方都市給水計画(A 国債)」

The Project for Urban Water Supply in Dehub Region

施主 : 土地・水・環境省 水資源局 (Water Resources Department Ministry of Land, Water and Environment)

コンサルタント : 日本工営

施工業者 : 大日本土木

1. 実施経過

基本設計 : 2005 年 8 月～2006 年 6 月

交換公文 (詳細設計) : 2006 年 9 月 12 日

詳細設計 : 2006 年 10 月～2007 年 3 月

交換公文 (建設工事) : 2007 年 5 月 28 日

建設工事 : 2007 年 6 月～2010 年 3 月 15 日  
(2007 年 8 月 31 日 業者契約締結)  
(2009 年 11 月 施設仮引き渡し完了)

2. 案件概要

(1) プロジェクトの背景

エリトリア国(以下エ国)の全国平均の給水率は約 30%であり、残りの住民は手掘りの浅井戸などの不衛生な水に依存している。エ国政府の要請を受け国際協力事業団は 1997 年～98 年に「地方都市地下水開発計画調査」を実施した。エ国政府は同開発調査の提案に基づき 7 都市における給水施設整備に係る無償資金協力を 1998 年 10 月に要請した。これはエチオピアとの国境紛争の発生により中断したが、その後国際協力機構(JICA) は 2005 年 2～3 月に予備調査を実施し、その結果を踏まえデブブ州 4 都市(添付図参照)を対象とする基本設計調査を 2005 年 8 月～2006 年 6 月に実施した。同基本調査の結果に基づき、本プロジェクトは国債 A 案件(詳細設計：平成 18 年度、建設工事：平成 19-21 年度)として実施されることとなった。

(2) 計画概要

本事業はデバルワ、マイディマ、デケムハレ、アディケイの 4 都市において給水施設建設を行い、安全な飲料水の供給により地域住民の生活環境を改善することを目的とする。各都市の計画概要は下記の通りである。各都市とも計画給水年次は 2015 年である。

	デバルワ	マイディマ	デケムハレ	アディケイ
計画給水区域	Zone 01,02,03, Adi-gheda, Adi-logo, Halhare	Adi-ghaba, Hadish Adi, Milad-manta, Mai chew	Dekemhare, Maiwerki, Amhur, Hadam, Metsale	Hadamu, Haineba, Heshemele, Unabur, Maalewya
計画給水人口	30,500 (既存施設含む)	26,000 (既存施設含む)	48,000 (既存施設含む)	46,000 (既存施設含む)
計画給水量	1,370 m3/日 (既存施設含まず)	550 m3/日 (既存施設含まず)	1,800 m3/日 (既存施設含まず)	2,420m3/日 (既存施設含まず)

## (3) 工事内容及び工事金額

各都市の工事内容及び工事金額は下記の通り。

	デバルワ	マイディマ	デケムハレ	アディケイ
井戸設置	6 箇所	9 箇所	-	4 箇所
ポンプ施設	10 箇所	10 箇所	8 箇所	11 箇所
送水管路	14,800m	12,400m	23,040m	19,790m
中継ポンプ施設	-	-	-	1 箇所
配水池	500m <sup>3</sup> , 50m <sup>3</sup>	300m <sup>3</sup>	1,100m <sup>3</sup>	700m <sup>3</sup> , 50m <sup>3</sup>
配水管路	9,834m	5,681m	13,800m	1,091m
給水施設 (共同水栓)	4 箇所	9 箇所	10 箇所	6 箇所
工事金額	309,430 千円	221,090 千円	380,002 千円	408,015 千円

上記工事は 11 月時点で完了している。それに加え、各都市において洪水防護のための追加工事 (20,776 千円) の設計変更が承認され、現在実施中。

従って工事金額は総額 1,339,313 千円となる。

## (4) 本事業により期待される効果

本事業により対象 4 都市において給水人口が 2005 年の 2 万人から計画年度の 2015 年には 15 万人に増加する計画となっている。これはエリトリア国の国家水供給・衛生緊急行動計画の「2015 年までに地方住民の 60% に安全な水を供給する」という目標に大きく寄与するものとなっている。なお本事業においては給水施設は共同水栓 (及びデケムハレにおいては給水車給水設備) の建設のみ行い、配水管路からの各戸給水接続は本事業実施後にエリトリア側によりなされる計画となっている。

添付図： 対象地区位置図

